

氏名 小林聖美	
所属と職位	医療保健学部理学療法学科 准教授
主な資格と学位	理学療法士・福祉住環境コーディネーター2級 介護支援専門員・呼吸療法認定士・認定理学療法士(発達) 専門理学療法士(予防・地域・支援工学)・保健医療科学(博士)
プロフィール	平成20年4月 つくば国際大学医療保健学部理学療法学科講師 平成25年4月 つくば国際大学医療保健学部理学療法学科准教授 平成30年9月 茨城県立医療大学大学院保健医療科学研究科 博士後期課程修了(保健医療科学博士)
研究分野, 研究テーマ	リハビリテーション科学・福祉工学
主な所属学会・協会	日本理学療法士協会・理学療法科学学会 日本老年医学会・リハビリテーション連携科学学会 など
主な担当科目	発達障害理学療法学・発達障害理学療法治療学・チーム医療論 など
主な論文・著書	論文 <ul style="list-style-type: none"> ● 小林聖美,岩井浩一.二重課題を課した反応時間測定における測定方法および測定回数の信頼性・妥当性に関する検討.理学療法科学 33(3):1341-1667,2018. ● 木村剛英,小林聖美.二重課題干渉に着目した転倒予防への取り組み.理学療法科学 33(6):1013-1018,2018. ● 鈴木康文,永井智,小林聖美他.専門職連携教育のあり方について探る 学生の専門領域外の知識や技術の理解度の確認.医療保健学研究 10:41-47,2019. ● W Nakano, S Kobayashi, T Maezawa, Y Ohashi, Y Kohno.Sex differences in physical activity in people after stroke:A cross-sectional study.Physical Therapy Research24(3):280-284, 2021. ● W Nakano, S Kobayashi, T Maezawa,Y Kohno. Longitudinal changes in physical activity accumulation patterns during 1-year follow-up in stroke survivors. Disability and Rehabilitation: 2022. 著書 <ul style="list-style-type: none"> ● 臨床スポーツ医学 医学映像教育センター 34章(監訳) ● 高齢者理学療法学 医歯薬出版株式会社 4章 pp262-268 ● 神経障害理学療法学Ⅱ神経筋障害 MEDICALVIEW pp188-189 ● 地域理学療法学 医歯薬出版株式会社 pp14-22
主な社会活動	<ul style="list-style-type: none"> ● ALS協会茨城県支部会運営委員 ● 土浦市障害者介護認定審査会委員 ● 土浦市ふれあい調整会議委員
e-mail	s-kobayashi@tius.ac.jp